

事業名	有害鳥獣対策支援事業
-----	------------

総事業費	19,411 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	農業の振興
	基本事業名	多様な担い手育成

② 実施 (Do)

事業の意図		鳥獣被害軽減を図る。
事業の実績 と 成果	取組内容	猟友会が行う有害鳥獣捕獲活動への補助。 有害鳥獣捕獲従事者に対し捕獲に伴う報償金を支払うことにより、捕獲意欲を高める。 緊急時において、実施隊への依頼により早急な対応を行った。
	成 果	昨年度より有害鳥獣捕獲数が増加した。 ネットに絡まったシカの止め刺し依頼や鳥獣被害が発生した際に、実施隊への依頼により早急な対応を行うことが出来た。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	シカの捕獲計画数の増加に伴い、捕獲従事者の捕獲意欲維持が必要である。また、今後、シカの生息数が減少した際に、捕獲経費が増加することについても考慮していく必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	引き続き農作物への被害軽減のために継続が必要である。最近、カラスが増えてきている。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	カラス等鳥類への被害対策を検討する。
-----------	--------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	林業就労改善推進事業
-----	------------

総事業費	2,364 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	林業の振興
	基本事業名	多様な担い手育成

② 実施 (Do)

事業の意図	林業就業者の福利向上による就業確保にて、森林整備事業を計画的に推進する。	
事業の実績 と 成果	取組内容	森林組合が直接雇用する林業労働者の社会保険及び退職金制度の一部を助成し、福利厚生 の向上を図った。
	成 果	新規林業就業者の雇用に繋がった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	新規就業者が参入しても、中途退職者が生じ、なかなか人員増に結びつかない。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	森林組合が直接雇用する林業労働者の社会保険及び退職金制度の一部を助成し、福利厚生 の向上を図っており、確保できていても定着ができていない。さらなる支援が必要である。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	林業就業者の定着を図る。
-----------	--------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	種子島森林組合運営資金貸付事業
-----	-----------------

総事業費	10,000 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	林業の振興
	基本事業名	多様な担い手育成

② 実施 (Do)

事業の意図		経営健全化を図る。
事業の実績 と 成果	取組内容	種子島森林組合の運営を支援するための貸付事業で、予算の範囲において年度当初に貸付し、年度末に返済された。
	成 果	運営資金貸付により森林整備事業を計画的に進めることができた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	依然として累積負債が多く、当面は支援が必要な状況である。 森林組合より、財務の安定化を図るため、長期での資金貸付の要望がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	種子島森林組合経営健全化のために継続していくべき事業である。単年度黒字に向けて経営状況を毎月報告をしてもらい、チェックをしているが、効果が出るまで時間がかかる。短期貸付（1年）から長期貸付（10年）に変更することで、リスクもあるが、財務の健全化に繋げていただきたい。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	長期資金での貸付に移行し、財務の健全化に繋げる。
-----------	--------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明